報道関係各位
プレスリリース

2026年11月27日
株式会社ナハト

ナハト、全国の高校生・大学生の夢中を応援する「GAKUFUN AWARD 2026」にメインスポンサーとして参画

～次世代の「夢中」と社会の最前線が交差する1日を支援～

株式会社ナハト（本社：東京都渋谷区、代表取締役：安達友基、以下「ナハト」）は、2026年11月29日（日）に港区産業振興センター 小ホールで開催されるGAKUFUN AWARD 2026（運営：株式会社Relie）にメインスポンサーとして参画することをお知らせします。

あわせて、ナハト取締役の田口弦矢が全5部門のうち「フロンティア部門」の審査員に選出され、全国から選ばれた若きファイナリストたちのピッチの審査をします。



| スポンサー参画の背景

ナハトは、2018年の創業以来、若手の抜擢や挑戦を重視し、「ドラマを起こせ。」というミッションのもと、年齢や経験に関係なく若者に活躍の機会を提供し、20代から事業創造や経営に挑戦できる環境をつくってまいりました。

「若者の可能性を信じ、何かに夢中になっている若者を応援し、挑戦することが当たり前になる社会をつくる」――この思想は、ナハトの社員だけに向けられたものではなく、これから社会に出ていくすべての若者にも向けられています。今回のスポンサー参画は、日頃から若者の可能性と挑戦を応援してきた当社のスタンスの延長線上にある取り組みです。

現在、AIの急速な普及が進み、従来の知識量を中心とする「学力」や企画・開発等の実務ハードルは劇的に下がり、誰もが一定のアウトプットを出せる時代となりました。総務省の調査（※1）によると、日本の個人の生成AI利用経験率（15～69歳）は前年から倍増した58.8%に達し、年代別では15～19歳が91.7%と全世代で最も高い利用率を記録しています。AIを使えば誰でも簡単に「それらしい企画やアイデア」を作れるからこそ、本当に価値を持つのは、一人ひとりの内側にある好奇心や探究心、そして何かに真っ直ぐ向き合う「夢中」の熱量です。

ナハトは、企業のマーケティング支援や地方創生・AX領域で培ってきた知見やネットワークを活かし、若き挑戦者たちの「夢中」を単なるアイデアで終わらせず、社会とつながり、新たな可能性を広げる機会を創出したいと考えています。すでに実績がある学生や起業を目指す学生だけではなく、「これから未来をつくる原動力となる熱量やプロセス」を称える本アワードの理念に強く共鳴し、このたびメインスポンサーとして支援する運びとなりました。

| GAKUFUN AWARD 2026の特徴

「GAKUFUN AWARD 2026」は、「夢中が、若者と社会をつなぐ日。」をコンセプトに、全国の高校生・大学生の「好き・やってみたい・気づけば没頭していること（＝夢中）」を発掘し、人・企業・場所・機会とつなぐアクセラレーターアワードです。選考を突破した5部門のファイナリストによるファイナルピッチバトルと、学生の挑戦を応援したい企業・社会人とのネットワーキングが行われます。

本アワードは、同日・同施設の大ホールで開催される「JAPAN AX Player AWARD 2026」（主催：一般社団法人 日本DX地域創生応援団／運営：JAPAN AX Player Award 2026 実行委員会／後援：総務省、デジタル庁）の“次世代・学生版”として連携し、開催いたします。単なる同時開催にとどまらず、社会の第一線で活躍する企業・経営者・行政関係者・地域の実践者と、次代を担う若者をつなぐことで、世代や領域を超えた新たな可能性を創出する機会を提供いたします。
・JAPAN AX Player AWARD 2026サイト：https://japanax.jp/

■ フロンティア部門について
当社取締役の田口弦矢が審査員を務める「フロンティア部門」は、既存のビジネスや社会課題の枠組みにとらわれず、音楽・映像・デザイン・文芸などの「表現・創作」、スポーツなどの「身体表現」、さらには独自の「研究・ものづくり」まで、多様な領域で常識の枠を超える挑戦が集まる部門です。

■ 審査員 田口 弦矢のコメント

株式会社ナハト 取締役
田口 弦矢



「若者が何かに夢中になっている姿そのものに、大きな可能性があると考えています。それが今すぐ事業や社会課題の解決につながる必要はありません。AIでアイデアを形にしやすい時代だからこそ、一人ひとりの『夢中』と行動力がより重要になります。ナハトは若者の可能性を信じ、挑戦の機会をつくることを大切にしてきました。今回、社会の最前線で挑戦する方々と若者が出会うことで、新たな可能性が生まれることを期待しています。審査員としても、完成度だけでなく、その人ならではの熱量や挑戦のプロセスを大切にしたいと思っています。今回の出会いが、学生の皆さんにとって、次の挑戦につながるきっかけになることを楽しみにしています。」

名称	GAKUFUN AWARD 2026

日時	2026年11月29日（日）13:30～16:00（受付開始 13:00／完全招待制）
会場	港区産業振興センター 小ホール 東京都港区芝5丁目36番4号 札の辻スクエア11F
運営	運営：株式会社Relie（GAKUFUN） 運営協力：学生団体 Fuzion・ZEROBASE
公式サイト	https://gakufun.com/award2026

（※1）2026年7月総務省「令和8年版情報通信白書」：https://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ja/r08/summary/summary01.pdf

| 株式会社ナハトについて

ナハトは、「ドラマを起こせ。」をミッションに掲げ、SNSマーケティングを軸に事業成長を実現する事業創造マーケティング企業です。強みであるインフルエンサーマーケティングをはじめ、D2Cや店舗運営、二次流通、コンサルティングまで、領域を超えて自ら事業を立ち上げ・拡大させてきた実践知を保有。単なる認知・獲得施策にとどまらず、事業戦略やプロダクト設計にまで踏み込むことで、企業の非連続な成長へと導きます。「仲間と勝ち続けるために」――2040年に3,000人・2,000億円規模の企業体を目指し、挑み続けます。
詳しくは、公式サイト（https://nahato.co.jp/）をご覧ください。

【会社概要（**URL**：https://nahato.co.jp/）】
・所在地：東京都渋谷区道玄坂1-12-1 渋谷マークシティウエスト 15F
・代表者：安達 友基
・創　業：2018年7月
・事業内容：マーケティング事業、D2C事業、クリエイティブ事業、人材育成事業 等

【本リリースに関するお問合せ先】
・ナハト広報担当
・E-mail：pr@nahato.co.jp